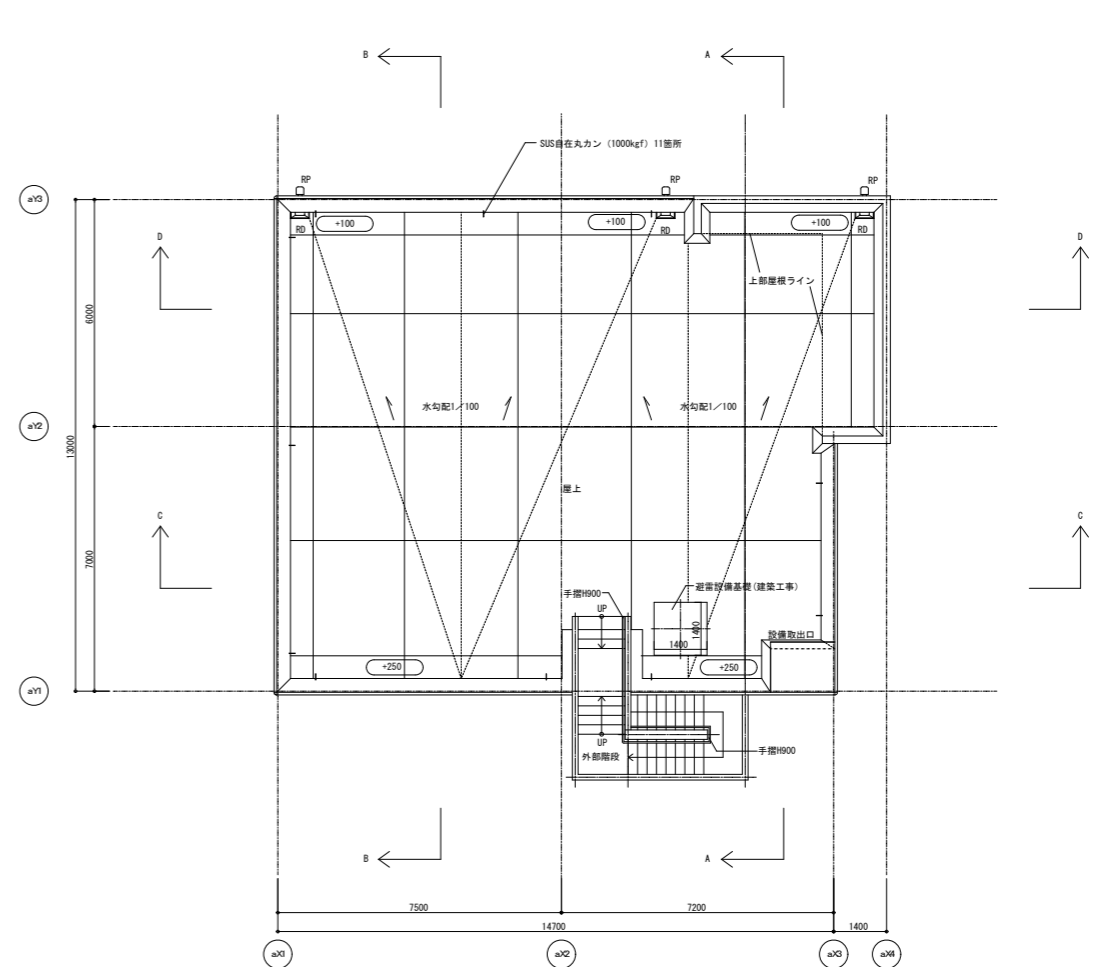
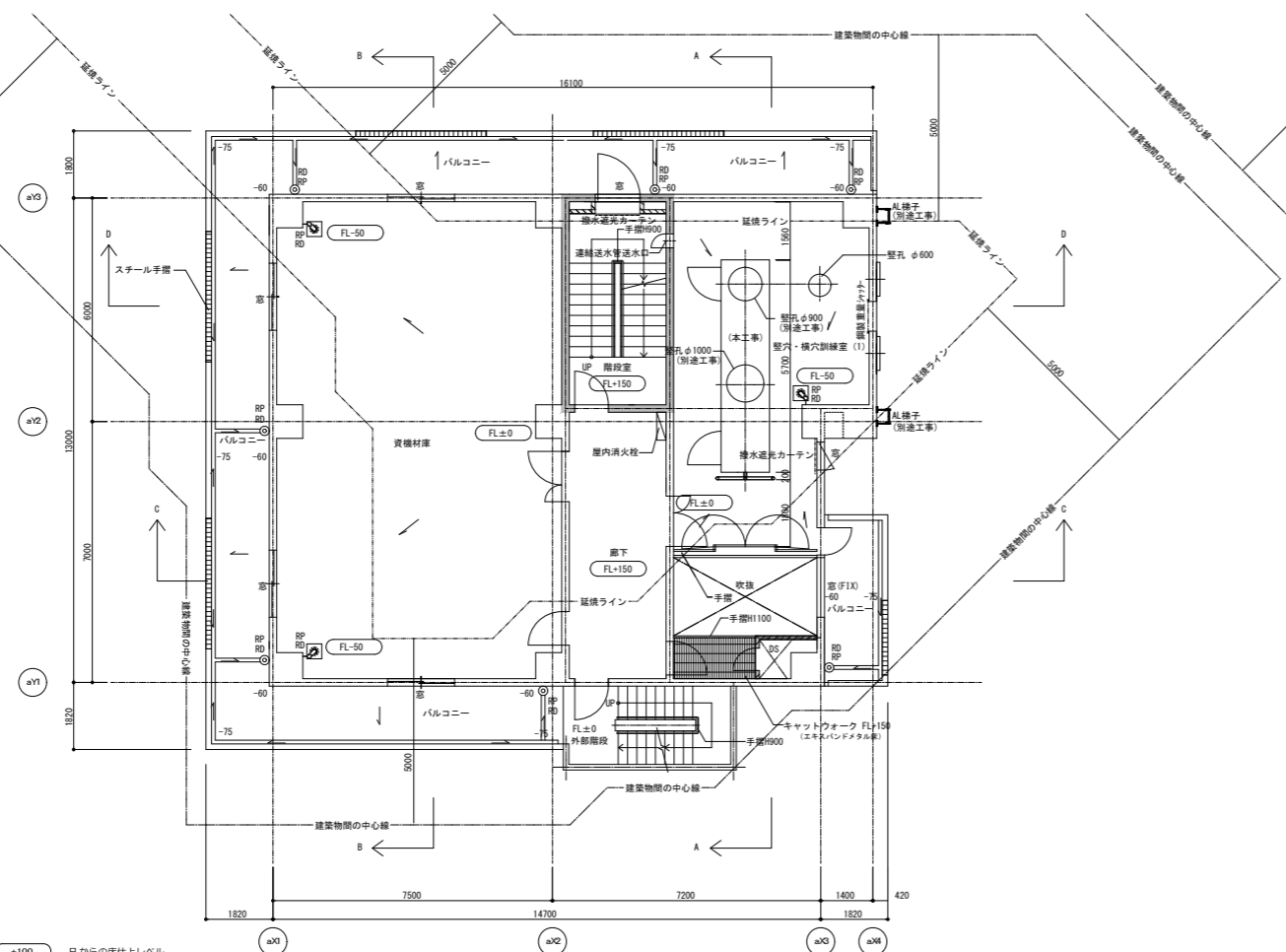


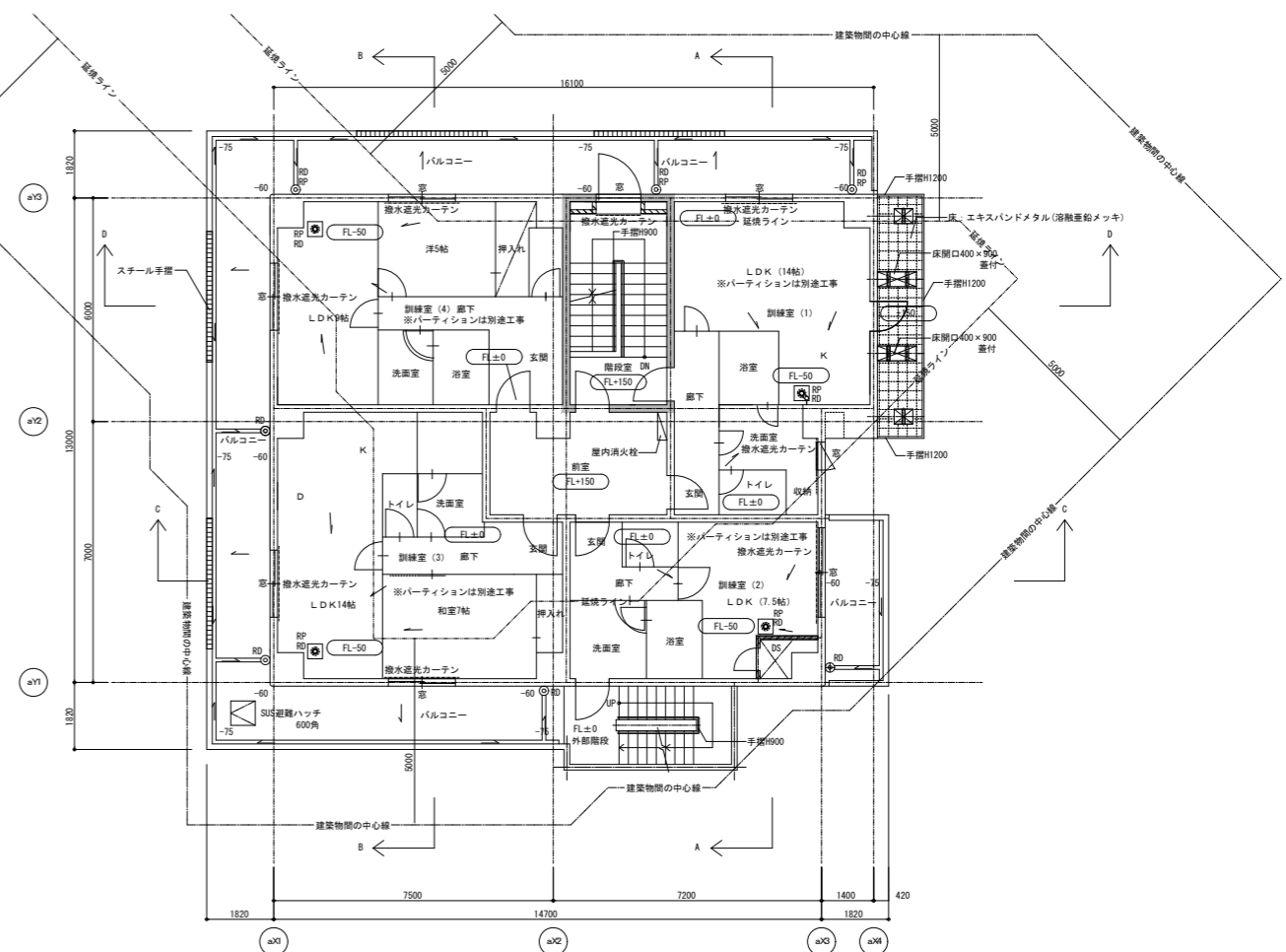
(主別線 (A))
5階平面図 S=1:100 (凡例)



(主別線 (A))
5階平面図 S=1:100



(主別線 (A))
4階平面図 S=1:100 (凡例)



(主別線 (A))
6階平面図 S=1:100

- (凡例)
- RC壁
- 押出成形セメント板
- 鉄骨壁
- 軽鋼骨用仕切壁
- 壁穴区画
- 凡からの仕上げレベル (特記なき場合 ±0)
- ※屋上はRFL (水下) からのレベル

改訂 H25.3.14 資機材庫 (1) A7階 透光パネル除去
改訂 H25.3.14 資機材庫 (2) A7階 透光パネル除去

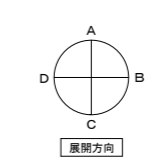
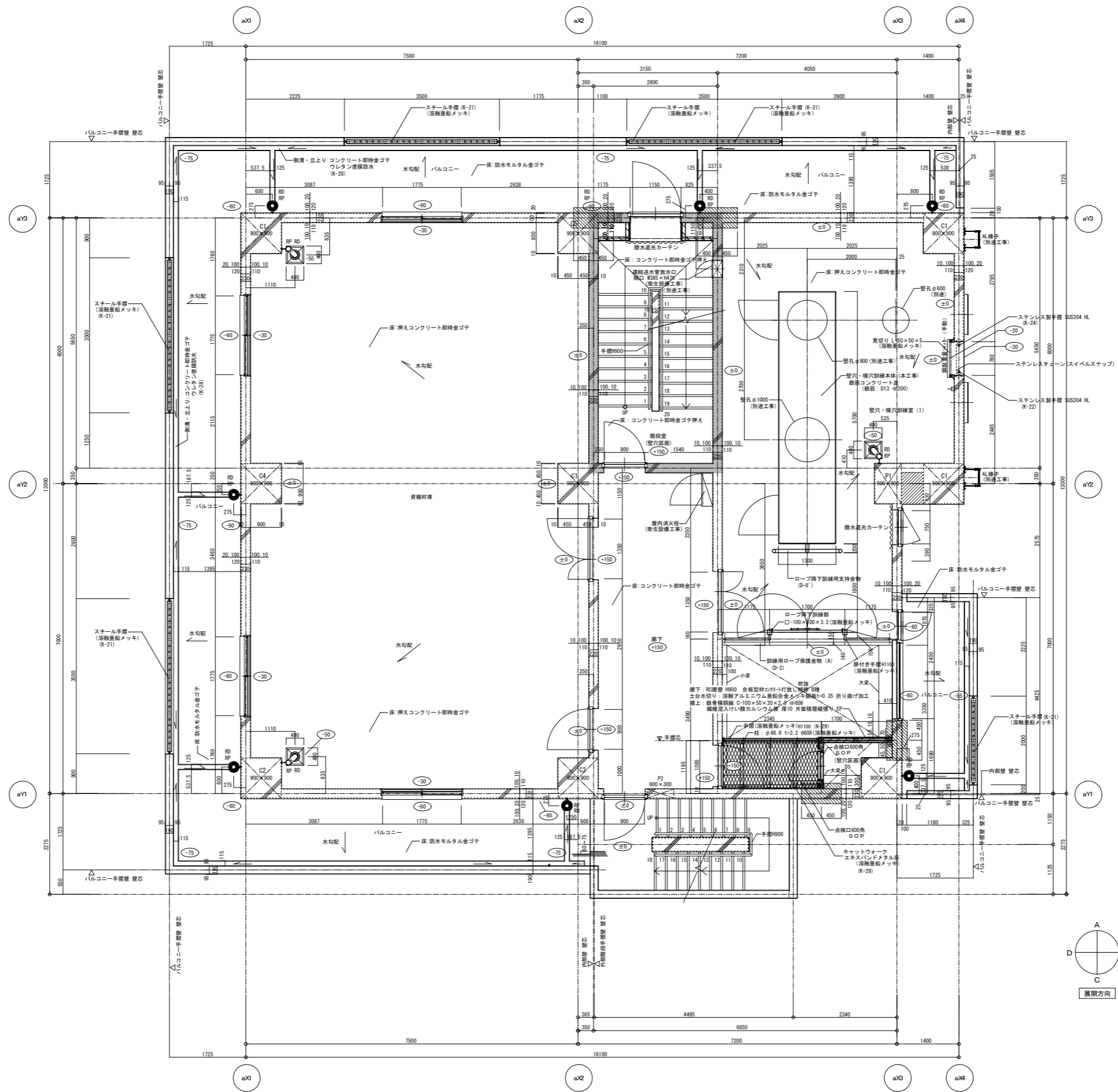
意匠担当一級建築士第49171号 浅見 要二

安井・太陽設計共同体
管理建築士一級建築士第129267号 高田 茂

新海市建築部公共建築第1課

工事名
新海市消防局・中央消防署庁舎 訓練棟他建設 工事

図名
平面図 (4~6階)
年月日 2012.11 縮尺 1:100(A1), 1:200(A3) 図面番号 SA-06



- 凡例
- は救助訓練用金物及び共通部分詳細図の番号を示す。
 - RC壁
 - 鉄骨壁
 - 軽量鉄骨仕切壁
 - 壁穴区画
 - 建築基準法施行令第112条第10項による外壁スパンデル部分
 - 中継用ルーフトレイン呼称100種仕様 (建築防炎用)
 - 壁構 外部：VPφ100
 - 壁構 内部：VPφ100
 - ±0はF.L.からの高さを示す。

設計GL=TP+0.60m
 建物周囲の地盤面高さは設計GL+0.50m
 1FL ±0=建物周囲の地盤面高さ+0.10m

改定 H25.3.14 資機材庫 (1) A47防 透光パネル除去
 改定 H25.3.14 資機材庫 (2) A47防 透光パネル除去

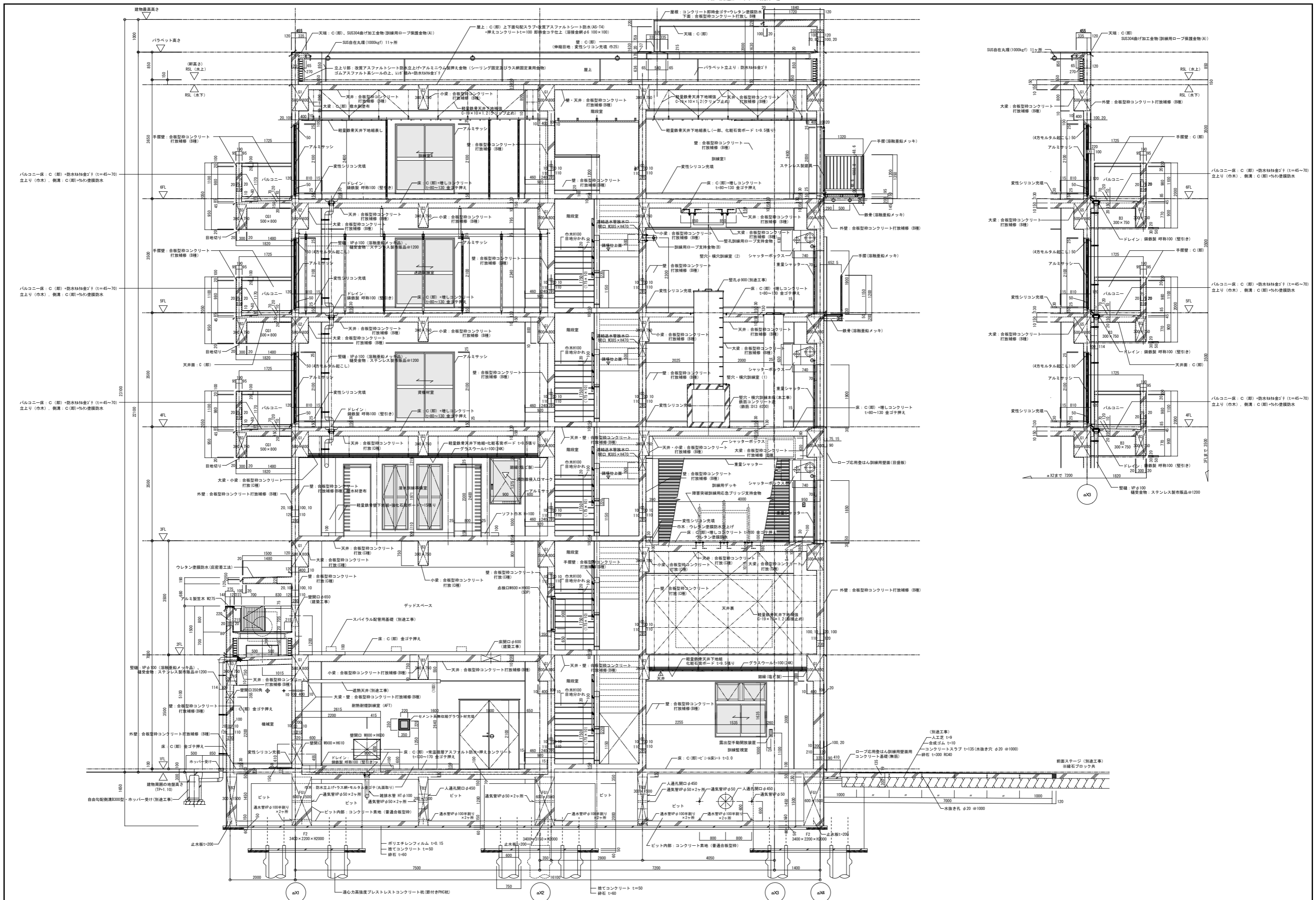
意匠担当一級建築士第49171号 浅見 要二

安井・太陽設計共同体
 管理建築士一級建築士第129267号 高田 茂

新潟市建築部公共建築第1課

工事名
 新潟市消防局・中央消防署庁舎 訓練棟他建設 工事

図名
 主訓練棟A塔 平面詳細図 (4階)
 年月日 2012.11 縮尺 1:50(A1), 1:100(A3) 図面番号 SA-16



改訂 H25.3.14 資材仕様 (1) A7防 遮光パネル除去
改訂 H25.3.14 資材仕様 (2) A7防 遮光パネル除去

意匠担当一級建築士第49171号 浅見 要二

安井・太陽設計共同体
管理建築士一級建築士第129267号 高田 茂

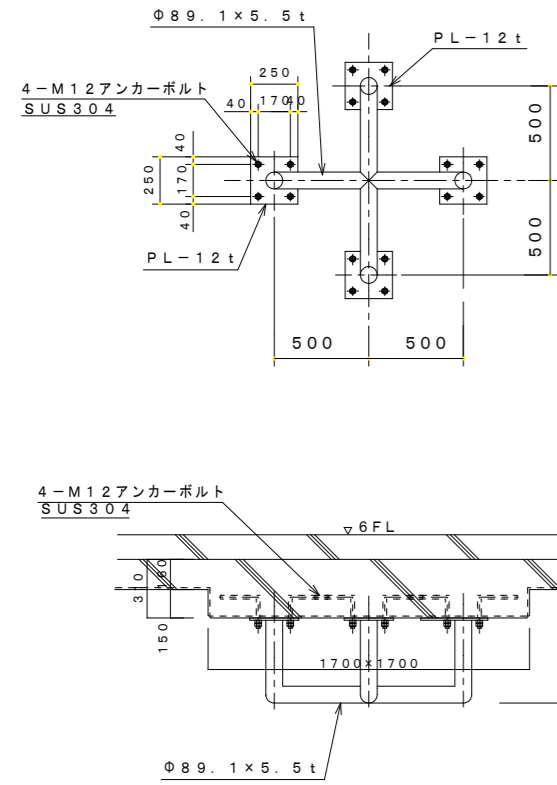
新潟市建設部公共建築第1課

工事名
新潟市消防局・中央消防庁舎 訓練棟他建設 工事

図名
主訓練棟A塔 矩計図 (1)
年月日 2012.11 縮尺 1:50(A1), 1:100(A3) 図面番号 SA-25

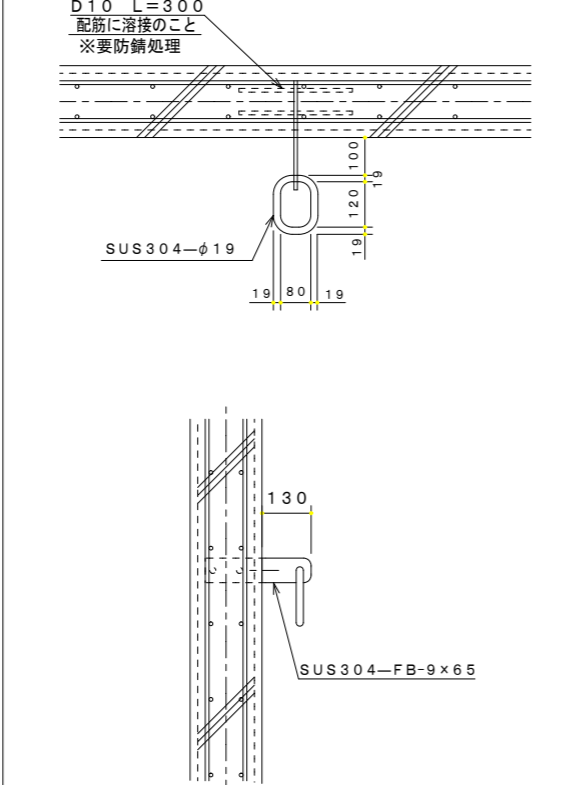
D-9 堅抗訓練用ロープ支持金物詳細図 S=1/20

1. 設置ヶ所数 (主訓練棟 A塔 5FL) 2ヶ所
 ※ 鉄部は溶融亜鉛メッキとする。



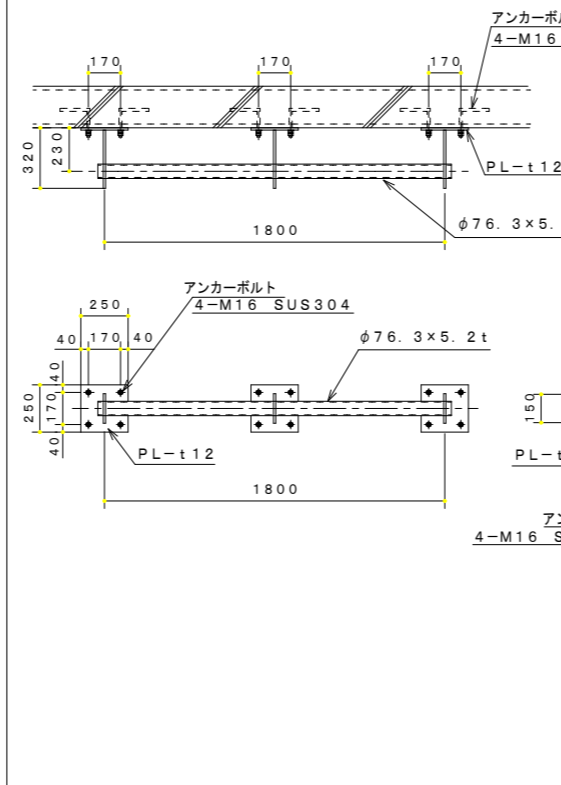
D-10 訓練用ロープ支持金物 (A) 詳細図 S=1/10

1. 設置ヶ所数 40ヶ所
 ※ 設置位置は、A~C塔各所現場指示とする。



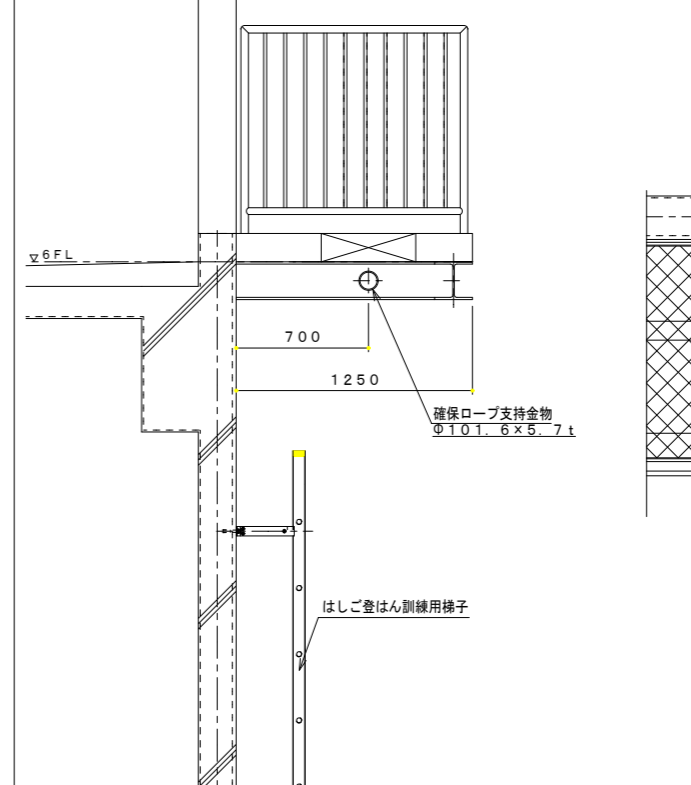
D-11 訓練用ロープ支持金物 (B) 詳細図 S=1/20

1. 設置ヶ所数 (主訓練棟 A塔 3FL) 2ヶ所
 2. 設置ヶ所数 (主訓練棟 A塔 5FL) 1ヶ所
 ※ 設置位置は、A~C塔各所現場指示とする。
 ※ 鉄部はSUS304とする。



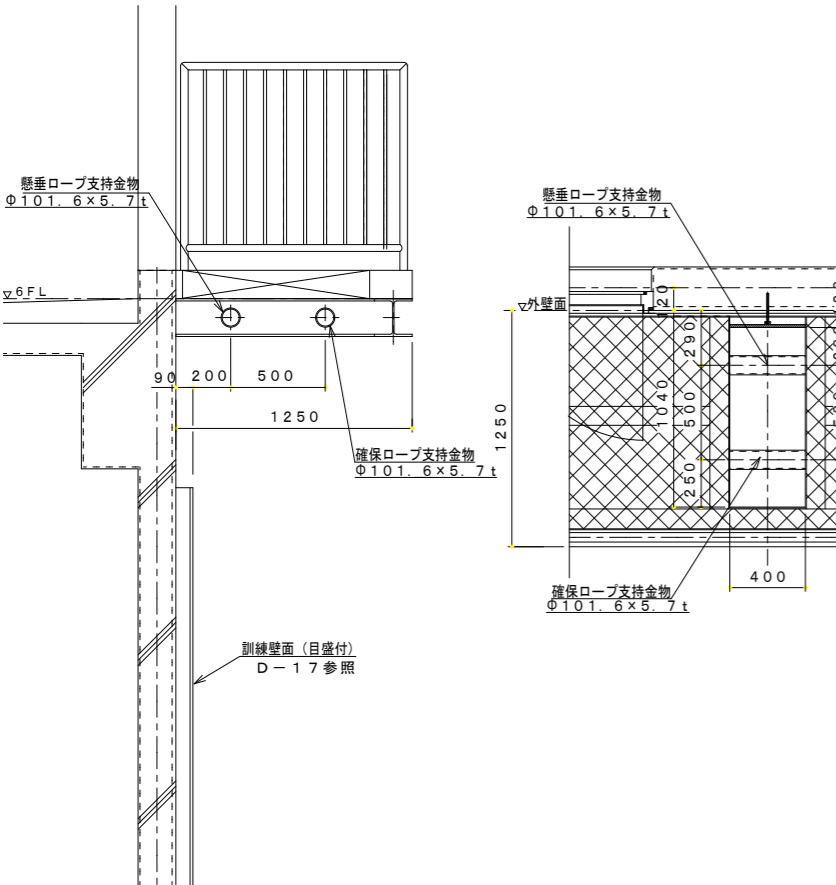
D-12 はしご登はん訓練用確保ロープ支持金物 詳細図 S=1/20

1. 設置ヶ所数 (主訓練棟 A塔 6FL) 2ヶ所
 ※ 鉄部は溶融亜鉛メッキとする。

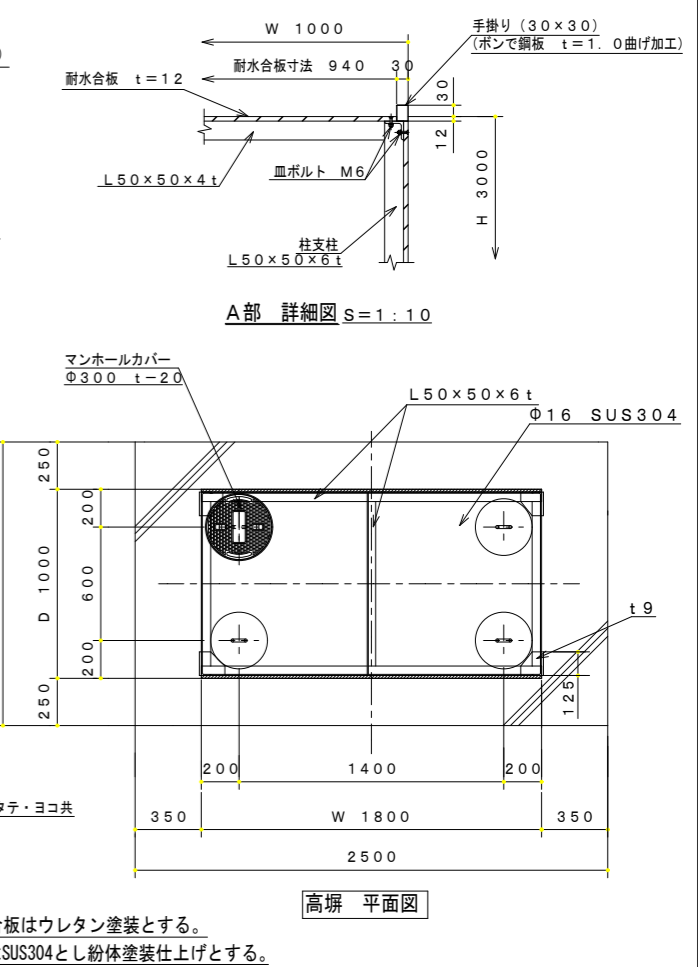
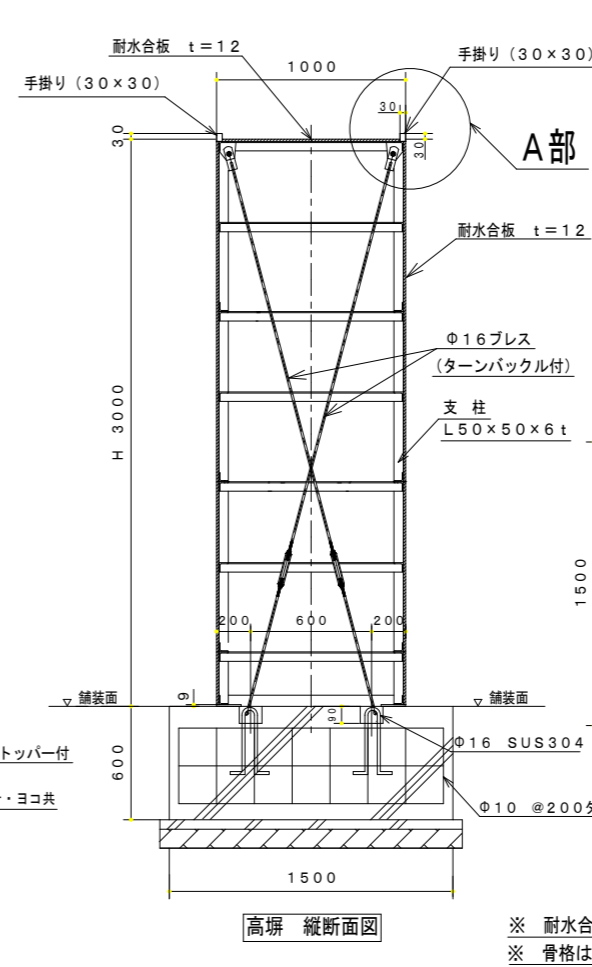
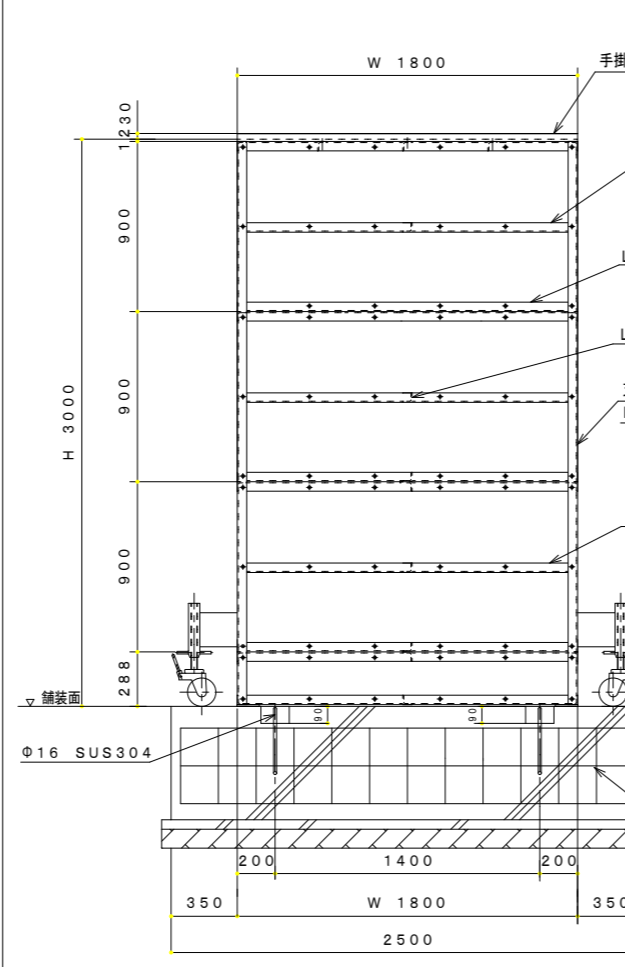


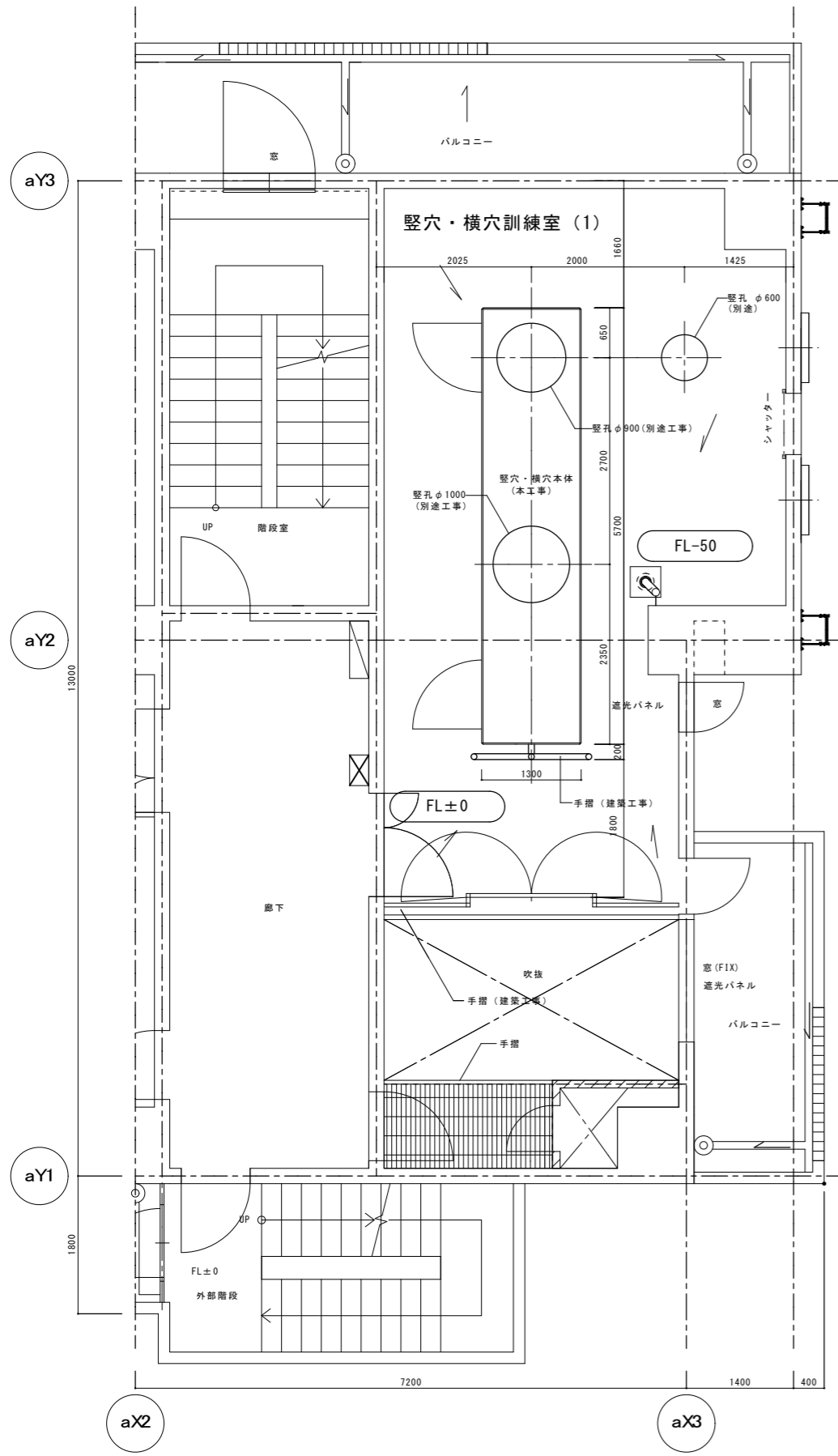
D-13 ロープ応用登はん訓練用懸垂ロープ及び確保ロープ支持金物 詳細図 S=1/20

1. 設置ヶ所数 (主訓練棟 A塔 6FL) 2ヶ所
 ※ 鉄部は溶融亜鉛メッキとする。

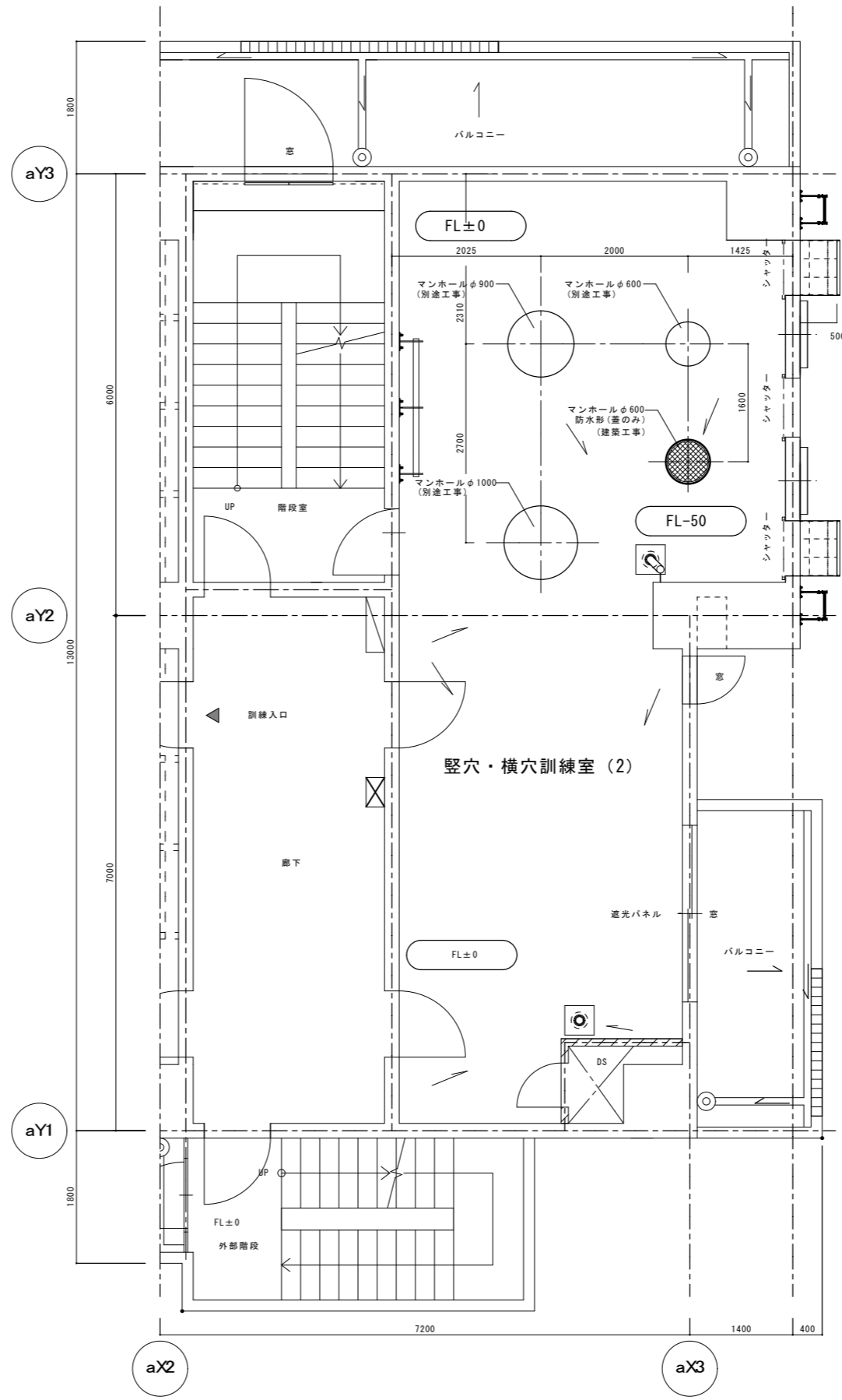


D-14 障害突破訓練用高塙 詳細図 S=1/20・S=1/10



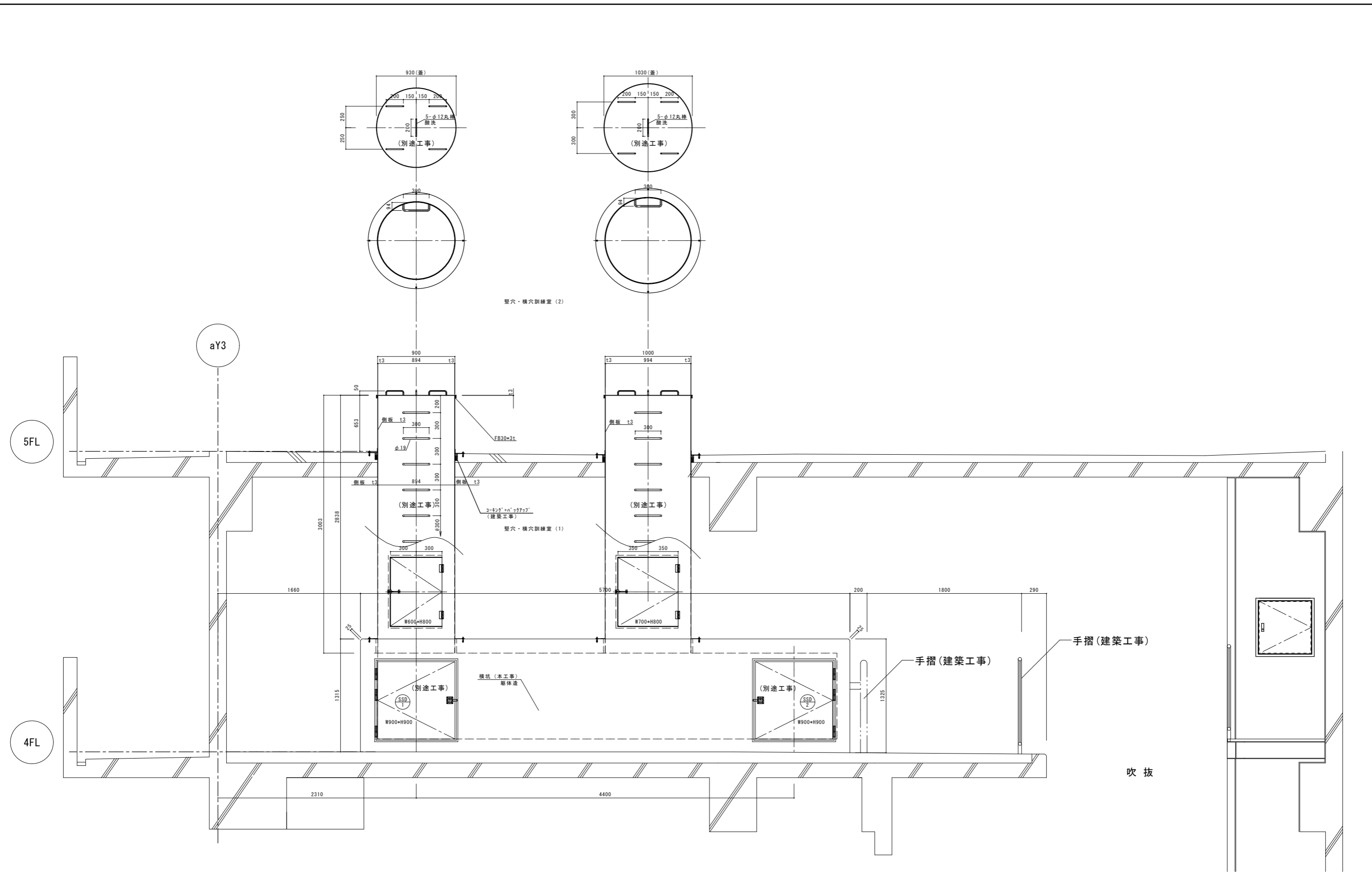


4F平面詳細図 S=1:40

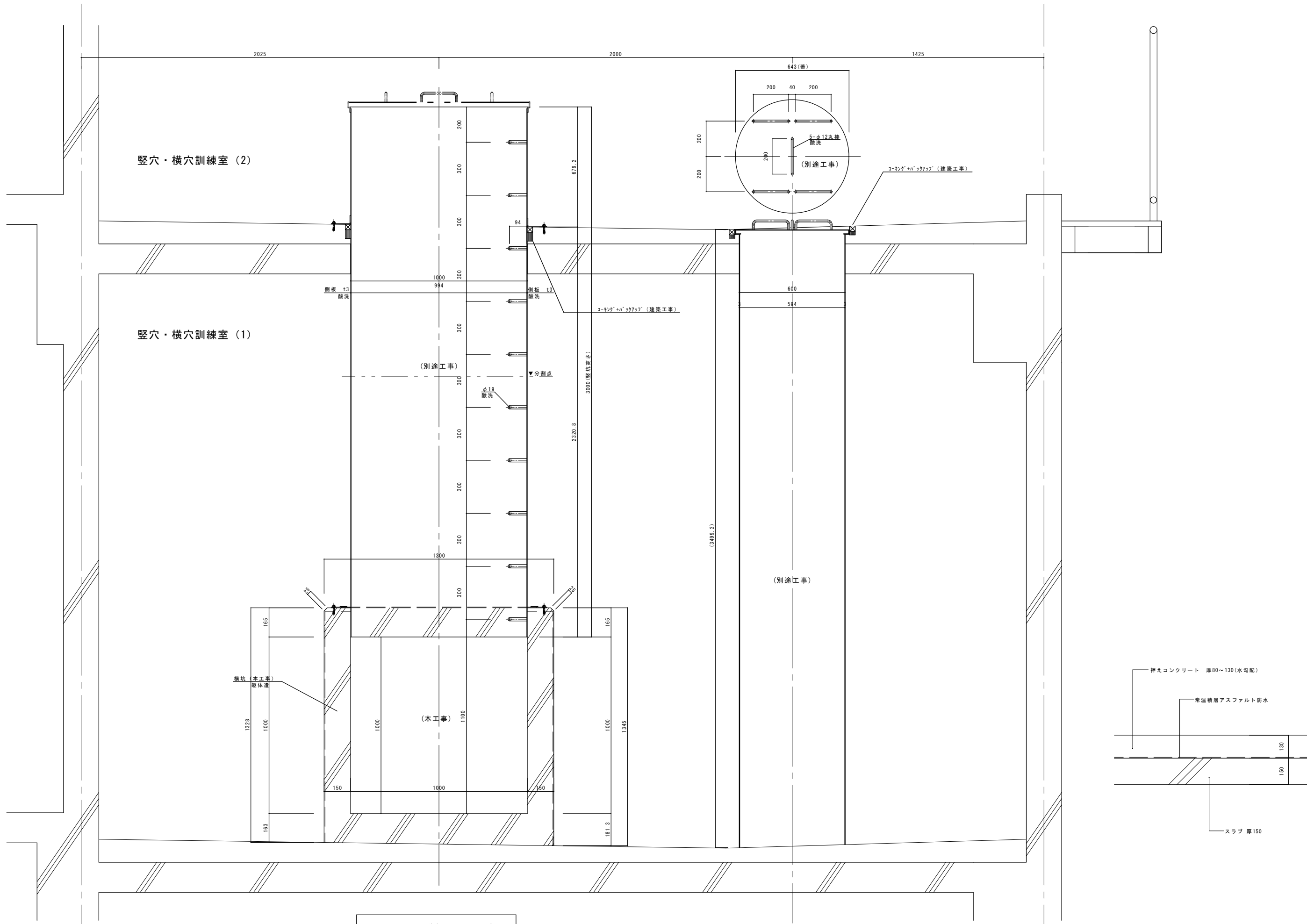


5F平面詳細図 S=1:40

縦坑・横坑特記仕様書 (別途工事) ※但し、下記の躯体工事1~5を除く			
種類	縦坑・横坑		
	φ600・φ900・φ1000	高さ3m	
構造	ステンレススチール製	全溶接構造	無塗装仕様
材料	縦坑	ステンレススチール製	JIS SUS 304 酸洗仕上 3.0mm
	横坑	躯体	
附属部品	A タラップ	ステンレススチール製	JIS SUS 304 酸洗仕上 2箇所
	B 縦坑用扉	同上	JIS SUS 304 酸洗仕上 2箇所
	C 横坑用扉	同上	JIS SUS 304 酸洗仕上 2箇所
躯体工事	1 コーキング工事		(材工共) (建築工事)
	2 基礎工事を含むコンクリート工事		(材工共) (建築工事)
	3 据付用板設 (足場組立・据付用重機等) 工事		(材工共) (建築工事)
	4 縦坑・横坑据付用基準量出し工事		(材工共) (建築工事)
	5 横坑端部手摺工事		(材工共) (建築工事)
特記事項	直径誤差: -15~+15mm		



断面図詳細図 S=1/20



B-B断面詳細図 S=1/10

注意：本図はφ1000/φ600縦孔を示す